



平成30年度 陵南中学校だより

陵南の風

第2号

平成30年5月30日発行

<住所> 〒899-6404 霧島市溝辺町麓 1680 番地

<電話> 0995-58-2303

<HP> <http://www.mct.ne.jp/users/ryounanntyuu> 文責 阿多石 英樹

飛 翔

校 長 阿多石 英樹

梅雨の走りでしょうか、ぐずついた空模様が続いています。

さて、生徒たちは、5月8日に開かれた生徒総会で、自分たちの組織と歩き出す方向を確認し、また、生徒会活動に関する疑問や意見を協議し合い、自治的機能や自浄作用を高めていく活動を本格的にスタートさせました。私たち職員も今年度の研修テーマを「生徒一人一人が輝く教育活動の実践を目指して～生徒会活動の工夫～」とし、生徒の主体的な活動を効果的に支援していく手立てについて研究を行っています。

最近の放課後は、グラウンドや体育館から日頃よりも大きな声が響き合い、今月の下旬に陸上競技からスタートする地区総体に向けての最後の仕上げに、熱のこもった練習が行われています。

元来、部活動は、生涯にわたってスポーツや文化に親しむ能力や態度を育て、体力の向上や健康の保持増進を図るだけでなく、生徒の自主性、協調性、責任感、達成感などを育成するとともに、仲間や教職員等との密接な触れ合いの場でもあります。

生徒たちは、中学生になり喜び勇んで入部し、何も考えずに一生懸命走り回り、夕食もそこに疲れて風呂にも入れなかったこと、ルールや人間関係を学ぶとともに手抜きも覚えたこと、友達や上下関係に悩み、指導に反発したこと、自分の技量や怪我・故障をして、辞めようと思ったこと、勝敗にこだわり一喜一憂したことなど、様々なことがあったと思いますが、保護者の皆様の温かい励ましと御支援があり、お陰様でこれまで継続できたものと考えます。

3年生には、このラストチャンスに、これまでの自分を信じ、鍛えてきた心と体と技を存分に発揮するとともに、仲間の力や願いを心の拠り所の1つとして、あらん限りの力(技)を振り絞り、挑んでもらいたいと思います。そして、勝敗だけでなくマナー(態度や礼儀等)でも、ぜひ、他校を上回って欲しいと願っています。

また、1・2年生には、3年生の頑張りを五感(視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚)を駆使して、来るべき我が時代に生かせるよう学び取り、応援して欲しいと思います。

保護者の皆さんとともに陵南中旋風が吹き荒れることを期待したいと思います。

「親会」と「新入生歓迎会」に参加して・・・

5月12日から始まった部活動ごとの「新入生歓迎会」や学年ごとの「親会」に職員もお誘いいただき、ありがとうございます。私も期日が重なり参加できなかった歓迎会を除き、最後に開かれる1年生の親会まで、案内いただいた全ての会に参加させていただき、保護者の方々の思いや願いを、おいしいお酒とともに伺いしたいと思っています。

「親会」では、保護者の方同士の仲のよさに驚きました。これは、校区が「1小1中」であることの賜物とは思いますが、家庭や学校、地域で行う子育てや教育の基盤となる「親同士が互いの顔を知り、話せる関係であること」が実践されている成果だとも思います。人間関係が希薄になり、子どもが被害者になる悲しい事件が増えつつある中、親同士が強く結ばれていることは、生徒にとっても最強のセーフティーネットになるものと考えます。

「新入生歓迎会」では、新入部員が先輩や保護者の皆様から温かく迎え入れられ、とても大切にされていることに感動しました。1年生は、この日の気持ちを忘れず、日々精進し、心と技を磨いてほしいと思います。また、2・3年生は、後輩ができた喜びを感じつつ、1年生から敬われる先輩になれるように努めてほしいと思います。各顧問も力を尽くしますので、後援会や保護者の皆様におかれましても、これまで同様、生徒たちの「No.1応援団」として、励ましや支援、サポートをよろしくお願いいたします。



